

(9) 肉用牛生産の拡大

農畜産課畜産室

1. 目指す姿と取組のポイント

【和牛子牛生産頭数 9,300頭以上、産出額 25億円以上増加】

子牛市場価格の変動にも耐えられる特色ある子牛の生産を進め、安定した経営を目指す将来の担い手を継続的に確保

- ① リース牛舎や放牧を活用した新規就農者の確保
- ② 市場価格をリードする種雄牛の造成
- ③ 繁殖雌牛の能力向上
- ④ 子牛や肥育牛の生産性向上

【KPI目標】和牛子牛生産頭数
 R1: 7,522頭 →
 R2: 実績7,846頭/目標7,700頭
 R3: 実績8,150頭(見込)/目標8,100頭

2. 取組の進め方と令和4年度予算事業

(1) 新たな担い手確保

【目標】毎年5名以上の新たな担い手を確保

R3	取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各地域で就農パッケージや担い手協定、オンライン体験等の取組を強化 ○ 県域で畜産就農情報を共有する畜産新規就農者支援ネットワークを構築
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新規就農者3名、来年度以降の就農希望者15名を確保 ○ 集落営農法人(安来)や畜産技術者(松江)が100頭規模の繁殖経営を計画



R4	取組方向	<ul style="list-style-type: none"> ○ ネットワークを活用した就農マッチングを推進 ○ 30頭規模以上を目指す専業新規就農者を育成
	支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハウス等整備事業(中核的な経営体を目指す自営就農確保対策事業の内数) 128,922千円(123,922千円) ・リース牛舎整備を推進し、新規就農者の初期投資を軽減・・・補助率 国1/2+県1/4 ○ 畜産クラスター事業<国> 1,000,000千円(2,000,000千円) ・高収益型の畜産を実現する牛舎等の施設整備を支援・・・補助率1/2

(2) 種雄牛の造成・繁殖牛の能力の向上 (3) 子牛や肥育牛の生産性の向上

【目標】子牛市場価格と肥育出荷成績で全国平均以上を達成

R3	取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ しまね和牛の改良目標を設定(技術的指針を策定) ○ 繁殖雌牛の更新・増頭(270頭)、ゲノム能力評価(800頭)、県外優秀雌牛導入(11頭)を支援
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成の手引きを策定。育成・肥育技術、GAP導入を28件で指導 ○ 県内歴代最高成績の種雄牛「奥華栄」を造成

R3	成果	○ 市場価格や枝肉成績の全国平均に対する比率を改善 ・ 子牛市場価格 R1:98% ⇒ R3:99%、枝肉上物率 R1:95% ⇒ R3:100%
----	----	------------------------------------------------------------------------------



R4	取組方向	○ 和牛全共（10月、鹿児島県）への出品 ○ 改良目標の達成に必要な高能力繁殖雌牛の保留と種雄牛造成を強化
	支援事業	○ <u>しまね和牛生産振興事業</u> 【拡充】 76,902千円(56,188千円) ・ 全国和牛能力共進会出品対策（出品に係る経費等） 内訳20,266千円（11,360千円） ・ 肉用牛産地レベル向上対策 41,500千円（41,500千円） 繁殖雌牛更新・増頭支援：300頭、更新10万円、増頭15万円/頭 など ○ <u>増頭奨励金<国></u> ・ 畜産クラスター計画に基づき繁殖雌牛を増頭する場合に奨励金を交付 ・・・50頭未満農家 24.6万円/頭、50頭以上農家 17.5万円/頭 ○ <u>肉用牛経営安定対策補完事業<国></u> ・ 生産基盤強化のため、優良な繁殖雌牛の増頭や簡易牛舎等の整備を支援 ・・・導入8万円または10万円/頭、簡易牛舎上限25千円/m2 ○ <u>種雄牛造成強化事業</u> 46,485千円(46,485千円) ・ ゲノミック評価による超高能力雌牛の選抜（860頭） ・ 超優秀雌牛の導入支援・・・補助率1/2、上限180万円/頭 ○ <u>畜産技術センター種雄牛造成強化施設整備事業</u> 【新規】 41,000千円 ・ 分場(雲南市)を本場(出雲市)へ移転・統合（R4:設計、R5:施設整備）

（４）放牧の拡大

【目標】 放牧を利用している繁殖牛を3,800頭以上に増加

R3	取組	○ 公共放牧場の整備（隠岐、大田：32ha） ○ 隠岐4町村連携による取組に着手（隠岐産地創生会議の立ち上げ等）
	成果	○ 放牧利用頭数が増加 R1:3,300頭 ⇒ R2:3,400頭 ⇒ R3:3,450頭（見込）



R4	取組方向	○ 放牧場の整備、放牧牛管理システムの導入等を推進 ○ 放牧場+リース牛舎で新規就農を進めるPJの推進（西ノ島町）
	支援事業	○ <u>放牧再生支援事業</u> 10,280千円(10,280千円) ・ 公共放牧場の再整備と適正管理する仕組みづくりを推進 雑灌木の除去、牧草の再播種、牧柵の修繕等・・・補助率1/2、上限330万円 ○ <u>畜産公共事業<国、県、町村></u> 224,209千円(181,681千円) ・ 草地造成や牧柵・家畜保護施設の設置を行い公共放牧場を整備

【参考】 獣医師確保緊急対策事業

【拡充】 38,985千円(15,425千円)

- ・ 県内の大型農場や家畜診療機関、獣医系大学と連携して、大学生の実習受入や共同研究を実施
- ・ 大学生向けに加え、獣医師（既卒者）向けの修学資金を創設